

6. 主な報道発表 (2020 年 12 月 1 日以降)



◀こちらから当社ホームページをご覧ください

詳細な内容は当社ホームページ <http://www.japc.co.jp> をご覧ください。

主な報道発表はありません

7. 敦賀総合研修センター公開研修のご案内

敦賀総合研修センターでは、新型コロナウイルスの感染予防対策を講じたうえで公開研修コースを開催しています。以下は申込み期限間近となっているコースの内容です。その他の公開研修コースの詳細、応募方法は QR コードまたは下記 URL から当社ホームページをご覧ください。

なお、当面の間、新型コロナウイルス感染防止対策の観点から、福井県以外の地域からの受講申込みをお断りしています。ご迷惑をおかけしますが、ご理解いただきますようお願いいたします。

<http://www.japc.co.jp/tsuruga/tsuruga-training/index.html>

研修名	研修概要	研修期間	申込期限
原子炉施設 廃止措置 コース	廃止措置の概要や法制度とともに、廃止措置の基礎となる放射能評価、廃棄物の処理・処分や解体撤去技術など、廃止措置の先行例を含め廃止措置全般について学びます。	2月25日 ～26日	1月18日
原子炉施設 廃止措置工事 学習コース	原子力発電所構内において、廃止措置工事に初めて従事するうえで必要となる発電所ルールの概要、技量や手法、工事要領検討について講義と実習により学びます。	3月2日	1月21日

公開研修に関する
お申込み・お問合せ先

敦賀総合研修センター（敦賀市香見165号9番地6）
電話：0770-21-9700 FAX：0770-21-9726（応募申込専用）
メールアドレス：tsuruga-tr-center@japc.co.jp

げんでんふれあいギャラリーのご案内



◀こちらから
げんでんふれあいギャラリーの
ホームページをご覧ください

◆2020 福井県小・中学生科学アカデミー賞優秀作品 敦賀展

2020 年 12 月 22 日（火）～2021 年 1 月 10 日（日）

今年で 27 回目を迎える福井県内の小・中学生の理科研究を審査する科学アカデミー賞（主催：福井新聞社）に寄せられた作品の中から、上位入賞した研究作品 18 点を展示中です。

◆歴代 小学生人権ポスターおよび中学生人権作文コンテスト入賞作品展

1 月 12 日（火）～17 日（日）初日は 11:30 から、最終日は 15:00 まで

福井県内の小学 5・6 年生の児童が描いた人権ポスターや、中学生が書いた人権作文の歴代コンテスト入賞作品展です。いじめ問題や男女差別問題、人権をテーマとした作品 30 点を展示予定です。（主催：福井地方法務局、福井県人権擁護委員連合会）

◆サンディ フォトグラファーズ敦賀 第 2 回作品展 1 月 26 日（火）～31 日（日）最終日は 14:30 まで

敦賀を中心に写真撮影を楽しんでいる同好会（代表：片岡 憲治 様）9 名の写真展です。『わたしのお気に入りの場所』をテーマに 36 点を展示予定です。『おなじみの場所』『あつ、あそこだ！』『これどこ？』まで、きっと新たな発見があるはずです。写真に加えて鉛筆画、海外（マレーシア）からも参加予定です。

◆ANJI と SHINJI ふたり展 2 月 2 日（火）～7 日（日）

ANJI（梅田 晏慈）様と SHINJI（森下 真司）様の作品 38 点を展示予定です。ANJI 様の素直で思うがままに描く絵画作品と、SHINJI 様の手法に決まりのない自由表現の毛糸のアート（ネアリカ）作品を、ぜひご覧ください。

2021 年度のギャラリー展示利用申込みの受付を行います
受付期間：2021 年 1 月 18 日（月）～24 日（日）10:00～16:30

詳細は下記までお問合せください

お問合せ

げんでんふれあいギャラリー 敦賀市本町 2 丁目 9-16
フリーダイヤル 0120-749-201 FAX 0770-25-5603
開館時間 10:00～16:30※ 休館日 12 月 29 日～1 月 3 日
※新型コロナウイルス感染予防対策のため、開館時間を短縮しています。
<http://www.japc.co.jp/tsuruga/fureai/event/index.html>



感染防止徹底宣言ステッカーを
取得しています

本資料の作成元・お問合せ先：日本原子力発電株式会社（略称：げんでん）敦賀事業本部 立地・地域共生部

TEL: 0770-25-5713 住所：敦賀市本町 2-9-16



げんでん いんふおめーしょん 1 月号

2021 年 1 月 6 日

No.197

謹んで新年のご挨拶を申し上げます

昨年は大変お世話になり有難うございました
本年も地域の皆さまに信頼され安心していただけるよう
敦賀発電所の安全性と信頼性向上に全力で取り組んでまいります
今後とも何卒よろしくご指導のほどお願い申し上げます

敦賀事業本部長

敦賀事業本部副事業本部長

敦賀事業本部副事業本部長兼敦賀発電所長

敦賀事業本部敦賀建設準備事務所長

敦賀事業本部立地・地域共生部長

敦賀事業本部敦賀総合研修センター所長

敦賀事業本部美浜原子力緊急事態支援センター所長

前川 芳土
師尾 直登
坂佐井 豊
北川 陽一
鈴木 浩
一ツ矢 範生
白石 浩一

1. 敦賀発電所の状況 (2021 年 1 月 6 日現在)

プラント（炉型）	状 況
1 号機（沸騰水型） 	●2017 年 5 月 15 日より廃止措置工事实施中（廃止措置期間：24 年） ○2015 年 4 月 営業運転終了 ○水素・酸素発生装置（水電解装置）解体工事（2020 年 7 月 1 日～） 廃止措置とは、運転を終了した原子力発電所を解体・撤去し、これに伴い発生する廃棄物を処理・処分し、更地にするまでの一連の作業・措置のこと。
2 号機（加圧水型） 	電気出力 116.0 万 kW、1987 年 2 月 17 日の営業運転開始以降の総発電電力量 1922 億 9908.3 万 kWh ●2011 年 8 月 29 日～ 第 18 回定期検査中 ○福島第一原子力発電所事故を踏まえた安全対策を行っています。 ○2015 年 11 月 5 日に新規制基準への適合性確認審査のための申請を行い、現在審査対応中です。対応状況は、以下をご覧ください。

＝敦賀発電所 2 号機の新規制基準への適合性確認審査の状況について＝

原子力規制委員会による審査は、敷地内破砕帯評価と地震動評価（地震の揺れ）の二つの論点について並行して進められています。

昨年 2 月の審査会合で、敷地内破砕帯評価に関して、発電所敷地北側にある断層（K 断層）と 2 号機原子炉建屋直下にある破砕帯との関連性について当社から説明いたしました。当初審査資料に記載していたボーリングコアの肉眼による観察結果を削除し、詳細データである顕微鏡によるコアの薄片観察結果のみの記載に変更したことについて、不適切であるとのことご指摘を受けました。

このご指摘に対して、6 月および 10 月の審査会合において記載の変更に至った経緯や理由、資料作成業務の改善点などを説明した結果、適合性確認審査が継続されることとなりました。原因分析の内容や業務の改善状況については、審査とは別に、原因調査分析に係る検査（品質保証に係る検査）の中で確認していくこととなり、11 月の公開会合でボーリング柱状図作成の業務フロー、原因分析結果などについて当社から説明を行い、さらに 12 月 14 日および 15 日の当社本店での検査において、関連する記録・文書などを提示し、確認いただきました。

当社は、引き続き、安全審査ならびに品質保証に係る検査について、真摯に誠実に対応してまいります。

2. 敦賀発電所3, 4号機準備工事の状況 (2021年1月6日現在)

現在、原子炉建屋背後斜面の緑化管理等の建設予定地維持管理およびコンクリート製造・供給プラントの設備維持管理等を継続して行っています。



建設予定地の状況 (2020年12月18日撮影)

3. コミュニケーション活動

・げんでんネクサス懇談会※ 当社施設見学会を実施

12月11日、げんでんネクサス懇談会において、当社の敦賀総合研修センター（以下、研修センター）および美浜原子力緊急事態支援センター（以下、支援センター）の見学会を実施しました。

研修センターでは様々な設備の見学や敦賀発電所2号機の中央制御室を模擬した運転員操作訓練設備フルスコープシミュレータにて福島第一原子力発電所事故のデモンストレーションを行い外部電源喪失・電源復旧の状況などを体感していただき、また、支援センターではロボット操作の様子やドローンなどを見学していただきました。

ネクサス委員の皆さまからは、人材育成やテロ対策などについてご質問をいただき、関心を持っていただきました。



フルスコープシミュレータ見学の様子
(研修センター)

ロボット説明の様子
(支援センター)

※当社は、嶺北地区の有識者の皆さまから当社の事業運営やエネルギー・原子力についてご意見を伺う「げんでんネクサス懇談会」を実施しています。

4. トピックス

出張ふれあいギャラリー

・敦賀発電所50年「敦賀発電所の歩み」写真展を開催

敦賀発電所が発電を開始して50年の節目の年にあたり、長年にわたってご支援をいただいている地域の皆さまに感謝の気持ちや今後も安全第一に発電所運営に取組み、地域とのふれあいを大切に歩んでいく思いをお伝えする機会として、12月10日から15日の6日間、新型コロナウイルス感染拡大防止・予防対策のうえ敦賀駅交流施設オルパークで写真展を開催し、約120名の方にお越しいただきました。

写真展をご覧になった皆さまからは「半世紀も電気を届けてくれて、また地域にも大きな貢献をしてくれてありがとう」といったご意見や、学生の方からは「地元にはすごい施設があるんですね」などのご感想をいただきました。

当社はこれからも様々な機会を通じて情報発信や対話を重ね、地域の皆さまとのコミュニケーションを深める活動に取り組んでまいります。



会社員、学生、ご夫婦、主婦、ご年配の方など幅広い層の皆さまにお越しいただきました



5. 次世代層への教育支援活動

(1)「2020 福井県小・中学生科学アカデミー賞」への支援

12月5日、福井県内の理科教育の発展を目的に創設され、今年度で27回目となる「福井県小・中学生科学アカデミー賞」(福井新聞社主催、当社協賛)の表彰式が、福井新聞社「風の森ホール」で行われました。

今年度は、新型コロナウイルスの影響により夏休みが短縮されたにもかかわらず、県内の児童生徒の皆さんが自主的に取り組んだ自由研究の意欲作3,482点の応募があり、その中から最優秀賞2名(小・中学生各1名)、優秀賞14名、優良賞16名、入選35名、奨励賞8名、団体の部として県教育委員会賞2団体、原電社長賞4校が表彰され、最優秀賞受賞者による研究作品の発表が行われました。

「原電社長賞」は、熱心に理科教育に取組み、優秀な研究作品を輩出している小・中学校にお贈りしているものです。今回は鯖江市惜陰小学校・越前町立宮崎小学校・福井市明倫中学校・福井大学教育学部付属義務教育学校が受賞し、各学校に表彰楯と記念品を贈呈しました。



最優秀賞の表彰



原電社長賞の表彰

優秀作品展を開催します	
敦賀展	～2021年1月10日(日)(開催中) 会場：げんでんふれあいギャラリー
越前市展	1月12日(火)～17日(日) 会場：福井新聞武生支社 コミュニティホール
鯖江展	1月20日(水)～25日(月) 会場：鯖江市文化の館
坂井展	1月27日(水)～31日(日) 会場：福井県児童科学館
※福井展、大野展、小浜展は、終了しました。	

ぜひ、お立ちください！

(2) 福井県立敦賀高等学校への研修を実施

敦賀総合研修センターは、文部科学省の環境・エネルギー教育支援事業に採択された福井県立敦賀高等学校からの協力依頼を受け、12月2日に1年生2クラスの生徒の皆さんに、世界のエネルギー情勢や環境問題について学ぶ「原子力エネルギー基礎研修」、模型や教育用シミュレータを用いて発電所のしくみと安全性を学ぶ「発電所設備研修」、放射線についての基礎的な説明に加え身のまわりの放射線を測定し放射線の理解を深める「放射線計測研修」を行いました。

今回の研修では、3密回避のため1クラス28名を3班に分けた少人数での受講とし、席に飛沫防止用パーテーションを設置し、特に距離が近くなる実習ではフェイスシールドを装着するなど新型コロナウイルス感染予防に配慮しました。

参加した生徒の皆さんは、後日、事後学習として研修で学んだことを振り返り、探究的な活動につなげることを目的に各々が資料を作成し、班に分かれてプレゼンを行い、「エネルギー資源は有限なので、資源の再利用や再生可能エネルギーの利用などが必要だと思う」、「今まで原子力発電所のことを何も知らなかったが、仕組みや安全対策について学ぶことができた」、「放射線計測で、放射線が身近にあることを実感できた」と、研修の成果を紹介していました。

当社は、今後も、次世代層への環境・エネルギー教育について様々な支援を行ってまいります。



世界のエネルギー情勢と環境問題に関する研修



原子力発電所の仕組みと安全性の研修
「原子炉容器の模型を用いた説明」



原子力発電所の仕組みと安全性の研修
「教育用シミュレータを用いた説明」



放射線についての研修
「放射線計測の実習」